



2022-2023
国際ロータリーテーマ



イマジン
ロータリー

Rotary

ジェニファー E. ジョーンズ

2022～2023年度 標語
「平和な未来を想像し、行動しよう。」

諫早西ロータリークラブ
会長 川野 弘茂



第1768例会 2023年 2 月 1 日例会記録 NO.26 天候 雨のち曇り

【本 日】会員数 55名 出席 44名 欠席 5名 出席率 90.75%
【1/25】会員数 53名 出席 53名 欠席 0名 (MU 0名) 免除 0名 出席率 100.00%

会長の時間



川野 弘茂 会長

みなさんこんにちは、第95回記念選抜高校野球大会(3月18日開幕)出場36校に、長崎日大と海星が選ばれました。長崎県勢が2校同時に選ばれるのは初めてで頑張ってほしいです。

ワールドカップで活躍した三笥薫選手が、FAカップ4回戦のブライトン対リヴァプール戦で、後半アディショナルタイムに芸術的な決勝ゴールを記録しました。ビッグクラブからのオファーが楽しみです。

先週1月29日日曜日に諫早神社で福を「カキ」入れる牡蠣食うマルシェがありました。焼き牡蠣とカキフライ等食べることができ、多くの人で、盛況でした。今週2月4日土曜日には、本明川河川敷で立春福まきが行われます。立春

の前日が節分です。本来、節分は、雑節の一つで、各季節の始まりの日(立春・立夏・立秋・立冬)の前日のことです。また、節分は「季節を分ける」ことも意味しています。江戸時代以降は特に立春(毎年2月4日ごろ)の前日を指す場合が多いです。節分に行われる風習としてはいくつかありますが、最も一般的といえる鬼払いの風習は、中国の風習を由来とする平安時代の追儺(ついな)、鬼遣(おにやらい)と呼ばれた宮中行事を元としているとされています。

豆は、「穀物には生命力と魔除けの呪力が備わっている」という信仰、または語呂合わせで「魔目(豆・まめ)」を鬼の目に投げつけて、鬼を滅する「魔滅」に通じ、鬼に豆をぶつけることにより、邪気を追い払い、一年の無病息災を願うという意味合いが込められています。

幹事報告

【例会変更】

※諫早多良見ロータリークラブより

①日時：令和5年2月14日(火) 12:30～

場所：ホテルグランドパレス諫早 ⇒高城神社

※賀寿例会・第4回100万\$の食事例会のため

②日時：令和5年2月21日(火)

⇒19日(日) 11:00～

場所：ホテルグランドパレス諫早 ⇒福岡博多座

※日帰りバス旅行のため

会長／川野 弘茂 幹事／永井 栄次 創立日／昭和60年2月20日 認証日／昭和60年3月5日
例会場／平安閣 諫早サンプリエール(毎週水曜日) 〒854-0053 諫早市小川町71-1 TEL (0957) 24-3907
事務局／諫早商工会議所内 〒854-0016 諫早市高城町5番10号 TEL (0957) 22-3323
会報委員／毎熊 正太郎・坂本 伸二・宇土 久
HP/<http://isahaya-west.com> E-mail/info@isahaya-west.com

例会休会なし

【お知らせ】

※国際ロータリー日本事務局より

① 2月ロータリーレート 1ドル＝130円

② 「財団室NEWS 2月号」

※ガバナー事務所より

「地区社会奉仕セミナー開催」のご案内（野中地区委員宛）

日時：令和5年4月16日（日）13:00～15:00

場所：東彼杵町総合会館教育センター 2階 大会議室

講師：一般社団法人 ひとり親家庭福祉会ながさき

山本 倫子先生

出席人数：1名～2名

※諫早北ロータリークラブより

「鎮西学院大学ジャズアンサンブルローターアクトクラブ」

助成金のお支払いについて

金額：7月1日会員数×1,500円

※大村ロータリークラブより

「事務局員の交代について」（令和5年3月1日～）

現）事務員 古市 陽子

新）事務員 淵山 恭子（ふちやま きょうこ）

【2月誕生日祝】



佐藤 幸雄 君 昭和17年2月16日

松井 純治 君 昭和19年2月19日

吉田健一郎 君 昭和27年2月24日

丸田 大樹 君 昭和54年2月28日

【2月結婚記念日祝】



辻 保行 君 昭和60年2月3日

【新入会員バッジ授与】



サルヴァドーライ美奈子 会員

（株式会社Comin'かみん 代表取締役社長）



委員会報告



青少年奉仕委員会 清水 委員長

『ミニバスケットボール大会の件』について

😊 スマイルボックス 😊

川野 弘茂君：誕生日祝、結婚記念日祝、おめでとうございます。

中島恵美子君：美奈子さんようこそ諫早西ロータリーへお待ちしております。

辻 保行君：結婚記念日祝ありがとうございます。

日高 正朗君：一昨日、長崎検番の新年会に行って来ました。毎熊君、料亭「花月」のデビュー楽しかったですか？

福田 和幸君：誕生日祝ありがとうございます。コロナにかかりました。ぼーとなって、何もかも忘れてしまいました。

森 由有君：1月・2月入会の松尾君、山口君、濱下君、木村君、植杉君、酒井君、サルヴァドーライ美奈子さん歓迎致します。ロータリーを楽しんで友達を沢山つくって下さい。

サルヴァドーライ美奈子君：
今日から入会致します。どうぞ宜しくお願い致します。

友永 俊介君：長崎県サッカー新人戦、息子が長崎日大の10番として出場、無事に優勝を果たしました。皆様との新年の祈願のおかげです。ありがとうございます。

濱下 伸人君：2月も宜しくお願い致します。

松尾 和博君：宜しくお願い致します。

植杉 親優君：入会して2回目です！宜しくお願いします。

柏木 恒文君：サルヴァドーライ美奈子さん入会おめでとうございます。

野中 英己君：結婚記念日祝ありがとうございます。
1月28日で結婚50周年になりました。これもひとえに妻の愛情と私の忍耐の賜物です。今後も楽しく元気にやっていきます。

松井 純治君：誕生日祝ありがとうございます。

佐藤 幸雄君：誕生日祝ありがとうございます。80歳を過ぎました。

吉田健一郎君：誕生日祝ありがとうございます。振りかえれば、70年間平々凡々と生きてきた事を後悔しています。これからは歩々是道場の思いで生活していきます。

草野 恵介君：所用の為、早退します。

本日の合計 (2/1)	累 計 額
¥47,000	¥876,250

会員卓話

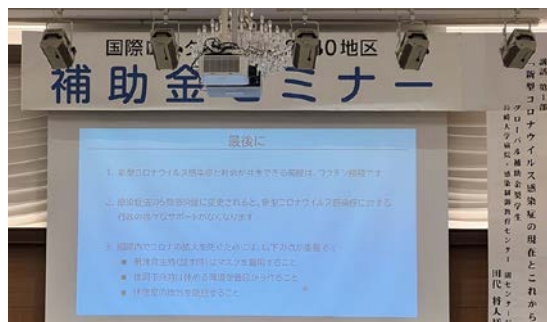


濱下 会員
『自己紹介』



植杉 会員
『自己紹介』

【次年度補助金セミナー】



3月5日(日)に次年度の補助金セミナーがあり、西ロータリーから、次年度会長の山本会員と次年度幹事の清水会員が出席しました。

ロータリーの友 1月号 『RI 会長メッセージ』より 居心地のよさと配慮によって絆を結ぶ

2022-2023 年度 国際ロータリー(RI) 会長 ジェニファー・ジョーンズ

ロータリーが最近会員に行ったアンケートの結果から、想定はしていたものの、リーダーたちの多くが思わず目を見張る事実が浮かび上がりました。それは、会員満足度を左右する最も大きな要因はクラブでの体験だということです。クラブがどれだけ居心地よく感じられるか、クラブの例会がどれだけ意義のあるものか、どれだけ自分が奉仕プロジェクトに関われていると感じられるか。

私は今年度、この事実を世界各地のロータリーで目の当たりにしてきました。クラブとの絆を実感すると、会員は退会しようとは思わなくなります。そして、そういう絆から人と人との特別なつながりと、自分たちの奉仕の影響(インパクト)を感じる「ロータリー・モメント」が生まれてきます。「イマジン・インパクト・ツアー」では、そうしたロータリー・モメントに光を当てて、会員の皆さんに自分たちのストーリーを語ることを促します。

しかし、そういう絆をつくり、維持するのに大きな効果があるものが、他にもあります。それは、居心地のよさと配慮です。私のロータリー仲間のトッド・ジェンキンスさんが言うように、「人々はあなたの頭の中をのぞくことは

できないけど、あなたの行動は見ることができる」

私たちは人間関係の中で生きています。お互いを大切にしたい、お互いに心からの気遣いを示すことができれば、一生の友達ができ、その友情の輪を広げるために行動するようになることでしょう。

どうすれば日々の暮らしの中で大切なことを見逃さず、そのことのために行動を起こせるでしょうか。答えは、お互いのために時間を使い、積極的に話を聞き、入会時期や役職にかかわらず、全てのロータリー会員を等しく接することにあります。

私を含め、ロータリーのリーダーたちは、皆さんのクラブ体験をより価値あるものにする方法について、いろいろなアドバイスをすることができます。しかし何より大事なことは、それぞれのクラブの各会員が自由に意見を話し、それに対し皆が耳を傾けることです。そしてお互いの話を聞くことです。ロータリーでの活動から得たいものをロータリー仲間と共有し、それを実現するためのオープンな話し合いをすることをためらってはいけません。

ロータリークラブを率いるというのは、そのような対話を促し、新しいアプローチを積極的に試みることなのです。優れたリーダーシップとは、与えること、そして支えること、そして勝利を味わわせることなのです。最後に、クラブのリーダーたちにお願いがあります。世界中で、女性会員の増強にもっと注力すべきです。今年度は少し女性の会員数が増えています、もっといい結果が出せるはずですよ。ロータリーは再び成長の時を迎えています。執筆時点で、ロータリアンの数が120万人を再び超えるのに、あとほんの少しのところまでできています。ですから、大勢の新会員をクラブに迎え入れて、一生ロータリー活動を続けてもらえるように、配慮を高め快適なクラブ体験が得られるように、これまで以上に頑張ってください。



ロータリーの友 1月号 『卓話の泉』より

事業承継としてのM&A

関口会計事務所 関口 良康

M&A(Mergers and Acquisitions、企業の合併と買収)は、日本では増加傾向にあり、民間の調査では2021年は、4280件と過去最多を記録しています。M&A市場が盛んになってきた要因として、譲渡する企業側には、経営者の高齢化と後継者不在、相続税対策、業界の先行き不安、時代の変化への対応、M&Aに対する抵抗感の希薄化などが、譲り受ける企業側には、事業強化と拡大の必要性、新規事業への参入などが挙げられます。M&Aの大きな利点は、事業や社名の存続、いわゆる事業承継がスムーズにできることです。

日本ではかつて親族への承継が9割以上を占めていましたが、近年では親族外承継が6割弱となっています。国も事業承継としてのM&Aを推進しており、中小企業庁からガイドラインが出ています。経営戦略の一つの選択肢として活用する、という考え方が広まってきているのです。

事業承継には親族内承継、社員などによる親族外承継があります。これらは金融機関からの借入連帯保証を引き継がなければなりませんが、M&Aだと解除が可能です。ただし親族内承継の場合、株式は引き継ぐ際には相続税を現金で支払う必要があり、親族外承継ですとその承継者が買い取らなければなりません。対して、M&Aは譲渡企業が株式を買い取ります。ですから、タイミングや確実性が読みづらく、早い段階から計画的に取り組まねばならないことは注意してください。

M&Aで最も多い手法は株式譲渡です。基本的に会社はそのまま、社名、所在地、取引先、従業員も原則変わりません。雇用はそのままですから、リストラのようなことはありません。また、譲渡企業の大半は黒字企業です。そのため、引き継ぐ側も売り上げや利益が見込めます。企業再生というより、事業承継と発展の手段です。会社発展の手段の一つとして、M&Aをご一考ください。(第2770地区・埼玉県・上尾RCにて・同RC会員)